

平成29年度

事業計画書

横浜市桂山公園こどもログハウス

特定非営利活動法人
さかえ区民活動支援協会

1 運営団体に関すること

ア 運営団体の概要

イ 経営方針、業務概要、主要業務、特色等について

ウ 団体が行った公運営の施設その他類似施設の管理運営に関する主な実績

ア 運営団体の概要

特定非営利活動法人 さかえ区民活動支援協会（平成21年9月設立）は、地域のコミュニティ、文化・スポーツ活動の拠点として、地区センターやコミュニティハウス・こどもログハウスなどの管理運営を行い、地域の様々な活動を支援してきました。地区センターやコミュニティハウスで実施する自主講座などから新たなグループが数多く誕生しており、生きがいづくりや環境保全などの課題に主体的に取り組んだり地域の歴史を学び郷土愛を育む契機にするなど様々な活動が行われています。

イ 運営団体の経営方針、業務概要、主要業務、特色等について

〈経営方針〉

- 1 だれもが何度も利用したくなる、魅力ある施設を目指します。
- 2 地域の自主的な活動を支援し、活力ある地域づくりに貢献します。
- 3 お客様ニーズをすばやく捉え、サービス向上につなげます。
- 4 行政と協働し、施策とタイアップした事業を展開します。
- 5 コスト意識を徹底し、効率的な運営を実行します。

さかえ区民活動支援協会は、地区センターやコミュニティハウスの運営を通じて、地域交流やまちづくりの推進、地域コミュニティの活性化を図り、「全ては地域や区民の皆さまのために」積極的な貢献をします。

〈業務概要〉

上郷地区センター・本郷地区センター・豊田地区センターのほかコミュニティハウス(4)・老人福祉センター翠風荘・横浜市桂山公園こどもログハウスの施設の一体的な管理運営を行っています。また、横浜市栄公会堂・スポーツセンターを公益社団法人横浜市体育協会と共同で運営管理を行っています

〈主要業務〉

- ① 施設の管理運営
- ② 自主事業などの実施による区民の活動支援・生涯学習活動の支援・地域交流の推進

ウ 運営団体が行った公の施設その他類似施設の管理運営に関する主な実績

運営管理している施設の総数 10 施設

現在管理運営している主な施設名	所在市区名	業務開始年月	業務区分
横浜市本郷地区センター	横浜市栄区桂町 301	平成7年4月1日	施設の管理運営
横浜市豊田地区センター	横浜市栄区飯島町 1368-1	平成7年4月1日	〃
横浜市上郷地区センター	横浜市栄区上郷町 1173-5	平成18年5月1日	〃
老人福祉センター横浜市翠風荘	横浜市栄区野七里 2-21-1	平成18年4月1日	〃
横浜市桂山公園こどもログハウス	横浜市栄区桂台中 16-1	平成7年4月1日	〃
横浜市飯島コミュニティハウス	横浜市栄区飯島町 1863-5	平成19年5月1日	〃
横浜市上郷沢コミュニティハウス	横浜市栄区桂台南 2-34-2	平成25年3月11日	〃
本郷小学校コミュニティハウス	横浜市栄区中野町 16-1	平成7年4月1日	〃
庄戸中学校コミュニティハウス	横浜市栄区庄戸 3-1-1	平成9年4月19日	〃
栄公会堂・栄スポーツセンター(JV事業)	横浜市栄区桂町 279-29	平成23年4月1日	〃

2 施設の管理運営

桂山公園こどもログハウスは、子供たちが身近なところで木のぬくもりを感じながら、自由に遊び、子供同士の遊びを通じて青少年の健全育成を育むことができるよう、

- ◆ 子供も親も安心して利用できる施設
- ◆ ケガや事故のない安全な施設
- ◆ 利用者の声を大切にする施設

を基本方針として管理運営を行ってまいります。

また、こどもログハウスは平成3年11月16日開館以来24年が経過し、建物などに一部劣化等の現象が見られます。日常の点検を行うことにより、安全確保・事故防止に努めます。

■ 施設点検の保全・管理

日常業務として、開館前に清掃と同時に外回り・建物内の点検を実施します。

*外回り…落ち葉やゴミなど可能な範囲での清掃

*建物内…床・建具・トイレ等の点検及び清掃

特に、床面は来館の子どもたちは裸足で遊ぶルールとなっているため、十分な点検を行います。

■ 遊具点検

横浜市で年1回実施の点検のほか、専門業者による遊具点検を年1回実施。

さらに、開館時の日常清掃と共にスタッフによる点検を毎日実施しています。

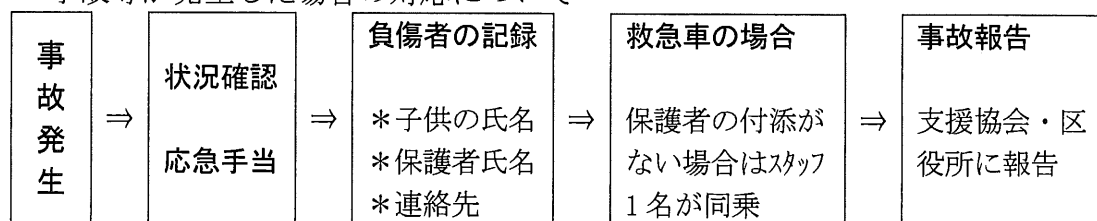
■ 設備点検

木造施設のため大規模な設備はありませんが、施設内に設置されている照明等の電気設備、機械警備設備など定期的に点検を実施します。

ウォータークーラーの水質検査については、法令に従い年1回の検査を実施します。

■ 緊急時対応について

事故等が発生した場合の対応について



保護者への確認…事後あるいは翌日必ず保護者へ連絡し状況を確認し、支援協会・区役所へ連絡。

■ 避難訓練の実施

地震または火災の発生を想定し、避難訓練を年1回実施します。

お客様の多い春休みに、来館中のお子さま・保護者にもご参加いただき、消防署の指導のもと実地訓練を行い、訓練後、消防署員による防災の注意点など講習を行います。

■ 救急手当訓練の実施

スタッフを対象に、お客様の中心である未就学児から小学生のお子様に対しての誤飲への対処法・呼吸蘇生の方法など、救急手当訓練を消防署の指導による訓練を年1回実施します。

その他、大雨や大雪などの対応についてもマニュアルを整備し、講習会・訓練等を行います。また、緊急連絡網についてもEメールでの連絡など緊急時に備えます。

3 地域ニーズ・利用者ニーズの把握と運営への反映

■ 地域ニーズ・利用者のニーズの把握

子育て中の保護者からは、こどもが安心して安全に遊べる場所、保護者同士の交流ができる場所、多世代の交流ができる場所などが求められています。

こうした、利用者ニーズを的確に事業に反映させるため、こどもログハウスでは、地域の地域代表、子供会代表、小中学校長、保育園長などで構成する「運営委員会」を設置し、より良い運営にむけて、毎年開催し、ご意見をいただいています。こうした意見を参考に運営します。

また、「利用者アンケート」を年1回、さらにイベントごとに行います。

さらに、館内に「ご意見箱」を設置し、お客様からのご意見をいただきます。

○主なご意見

こどもの日や敬老の日など、その時々にあった、みんなが楽しめるイベントを企画してほしい。

おもちゃやゲーム、ブランコなど、各年代に応じて遊べる遊具を増やしてほしい。

○対応内容

季節ごとの自主事業を実施し、こども・保護者・高齢者の世代間交流を促進し、楽しめるイベントを実施します。

幼児・小学生などが、みんなで楽しく安全に遊べるような遊具を増やしていきます。

■ 運営への反映

《ニーズを反映した魅力的な自主事業の実施》

季節の沿った魅力的な自主事業を企画実施していく中で、地域での見守り、子育て支援、児童虐待の防止、こども達の交通安全など、「セーフコミュニティ」の推進に寄与していきます。

子育て中の保護者の孤立などを防ぐため、区内の「地域子育て支援拠点」との連携・情報交換・イベント情報の広報を推進していきます。

《地域活動への支援》

「夏まつり」などへの協力によって、顔の見える環境が促進し、地域住民や保護者などの見守りが活発になるよう支援していきます。

《サービスの向上》

こどもログハウスが、こどもたちや保護者にとって「居心地の良い場所」であるためには、スタッフ全員の接客・接遇を向上させることが重要です。

＜スタッフに求められるスキル＞

- ・笑顔での挨拶、丁寧で優しい言葉遣いができる。
- ・こどもや保護者の気持ちをくみ取り、おもてなしの心を持って接することができる。
- ・施設の安全確保と、事故への対応がキチンと迅速にできる。

満足度の向上

月1回の全員ミーティング（月例会）で、前月の業務内容を話し合い、スタッフ全員が情報共有することで、より良い運営・サービス向上につなげます。

サービスに対する考え方や行動の型などを学び、おもてなしの心とかたちを身に付けサービスの向上とスキルアップを図ります。

4 事業の企画・実施

- (1) 利用者サービスに向けた取り組み
- (2) 施設の利用促進に向けた取り組み

(1) 利用者サービスに向けた取り組み

こどもログハウスには、年間4万人近くのお客様が利用されます。

《サービス向上の取り組み》

利用者が快適に楽しく利用していただくには、利用者の立場にたった職員の心のこもったサービスがなにより大切と考え、次の取り組みを行います。

- ① 明るく優しく親切にご案内します。
- ② やさしく見守る一方、館内の秩序維持と事故防止に努めます。
- ③ スタッフが心をこめた手作りのおもちゃを提供していきます。
- ④ いつも清潔に保つよう心がけます。
- ⑤ 落書きを発見した場合には速やかに消去して、美観の保持に努めます。
- ⑥ 救急箱を備え、簡単な治療ができるようにします。

《自主事業の取り組み》

「セーフコミュニティ」に沿った自主事業を中心に企画・実施します。

① 季節ごとに、その時季にふさわしい自主事業

ひなまつり・こどもの日・七夕など季節ごとの伝統行事やハロウィンなどを実施します。こどもたちが日本文化や伝統行事について楽しく学ぶ機会にします。

② 保護者の育児支援

救急手当て教室。核家族化が進み孤立感を抱いている子育て世代の保護者に簡単な救急手当てを学んでもらいます。育児不安の解消を図ります。

③ 世代間の交流

敬老の日やお正月を中心にこどもと高齢者が参加する事業を検討します。こどもと高齢者が世代を超えた交流を行い相互理解・地域間交流の拡大の機会とします。

④ 地域交流

毎年開設日（11月16日）を中心に、ロッキーまつりを開催します。

開催にあたっては、広報よこはま「さかえ区版」や自治会町内会での回覧、タウン誌へ掲載するなど、積極的にPRし、利用者増につなげます。

(2) 施設の利用促進に向けた取り組み

■ 広報の充実

① ホームページ

ホームページで自主事業の予定や実施結果について、お知らせします。

① 広報誌の活用

毎月発行される広報よこはま「栄区版」や、さかえ区民活動センターが発行する「ぷらっと通信」に自主事業の実施案内を掲載します。

③ ロッキーだよりの発行

「ロッキーだより」を年2回（春版、秋版）発行します。

④ タウン誌への情報提供

⑤ ケーブルテレビへの情報提供

⑥ 公共施設でのPR

■ 魅力あるイベントの実施

こどもや保護者が行ってみたい、参加したいと思うイベントを企画し、利用促進を図ります。


平成29年度桂山公園こどもログハウス自主事業計画書

【平成29年度】

団体名 特定非営利活動法人 さかえ区民活動支援協会

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たりの参加費 幼児・保護者、小学生		委託料	参加費	講師謝金	材料費	その他
(セーフコミュニティ) 親子で防災避難訓練 ～いざというときに、親子で訓練～	幼児・保護者、小学生	0	0				
	50						
	0						
(伝統行事) こどもの日 ～こいのぼりけん玉を作ろう～	幼児～小学生	5,000	5,000			5,000	
	120						
	0						
(伝統行事) 七夕イベント ～七夕飾りを作ろう～	幼児～小学生	5,000	5,000			5,000	
	120						
	0						
(生活) 夏休み工作 ～楽しく工作～	幼児～小学生	5,000	5,000			5,000	
	180						
	0						
(生活) ハロウィン ～ハロウィンを楽しもう～	幼児～小学生	7,000	7,000			7,000	
	120						
	0						
(おまつり) 第26回ロッキーまつり ～もっとロッキーが好きになる～	幼児～中学生	40,000	40,000		22,000	15,000	3,000
	500						
	0						
(生活) クリスマス ～ゆらゆらサンタを作ろう～	幼児～小学生	7,000	7,000			7,000	
	120						
	0						
(伝統行事) お正月あそび ～昔ながらのおもちゃで遊ぼう～	幼児～小学生	3,000	3,000			3,000	
	300						
	0						
(伝統行事) ひなまつり ～フラワー紙びな&顔出し看板～	幼児～小学生	5,000	5,000			5,000	
	120						
	0						
(生活) おはなし会 ～絵本・かみしばい・手遊びもあるよ～	幼児と保護者	3,000	3,000				3,000
	180						
	0						
10事業		80,000	80,000	0	22,000	52,000	6,000

団体名：特定非営利活動法人 さかえ区民活動支援協会

事業名	目的・内容	実施時期・回数
(セーフコミュニティ)	目的	実施時期
「親子で防災訓練」 ～いざというときに 親子で訓練～ 	地震災害時に、親子での連絡方法、避難先の確認方法などを学ぶ	4月
	内容	回数
	地震等の災害時の避難訓練及び親子間の連絡方法や避難先の確認など、日頃からの注意点などを消防署職員から学ぶ。	1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
(伝統行事)	目的	実施時期
「こどもの日」 ～こいのぼりけん玉を 作ろう～	施設に5月人形を飾り、日本の伝統行事であるこどもの日をロッキーで楽しく過ごしてもらおう。	5月
	内容	回数
	紙コップや身近にあるものを利用して、スタッフの指導でこいのぼりやかぶとを作り自宅で飾る。	3回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
(伝統行事)	目的	実施時期
「七夕まつり」 ～七夕飾りを作ろう～	日本の伝統行事である七夕に、七夕飾りや短冊などを作り、子どもたちに願い事を考えることで、未来への夢や希望を考える時間を持ってもらう。	7月
	内容	回数
	折り紙や色画用紙で、きれいな飾りや短冊を作ってもらおう。子供たちに書いてもらった短冊や七夕飾りを施設に展示し、七夕まつりを楽しんでもらおう。	6回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
(生活)	目的	実施時期
「夏休み工作」 ～う楽しい工作～	新しいアイデアの作品を作ることで、想像力を養い、創作の喜びを味わってもらおう。未就学児には親子で作る喜びを味わってもらおう。	8月
	内容	回数
	身近な材料を使った工作を子どもたちに作ってもらい、施設に展示したり、自宅に持ち帰ってもらおう。夏休み中に数日間ほど開催する。毎年恒例の行事だが、工作は毎年違う物をスタッフが考え、指導しているので好評を得ている。	3回

団体名：特定非営利活動法人 さかえ区民活動支援協会

事業名	目的・内容	実施時期・回数
(生活)	目的	実施時期
「ハロウィン」 ～ハロウィンを楽しもう～	ハロウィンの可愛い飾りを作って、施設に飾り付けたり、自宅に持ち帰ってもらいハロウィンを楽しむ。	10月
	内容	回数
	スタッフ指導で身近な材料を使い、子ども達にハロウィンの飾りを早めの時期に作成し、家に持ち帰り飾ってもらう。	2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
(おまつり)	目的	実施時期
「第26回ロッキーまつり」 ～もっとロッキーが 好きになる～	毎年恒例のロッキー誕生まつり。普段出せない遊具(トランポリンなど)やスタッフ考案の新しい遊びなどでたっぷり楽しんでもらう。また何時もとは違う催し物でロッキーを楽しんでもらうことと、広く広報にもつとめ新しい利用者の増加も図る。	11月
	内容	回数
	スタッフ全員で準備したゲームやおもちゃ、工作教室など。「ロッキーまつり」ならではのメインイベントで普段と違う遊びを楽しんでもらう。	1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
(生活)	目的	実施時期
「クリスマス」 ～ゆらゆらサンタを 作ろう～	施設にクリスマスツリーなど飾り付けをし、子どもたちにクリスマス用の飾りを手作りしてもらい、みんなでクリスマスを楽しんでもらう。	12月
	内容	回数
	身近な材料を使って子どもたちにクリスマス用の飾りやを飾りを作ってもらう、施設に飾ったり自宅に持ち帰って楽しんでもらう。	3回


事業名	目的・内容	実施時期・回数
(伝統行事)	目的	実施時期
「お正月遊び」 ～昔ながらのおもちゃで 遊ぼう～	かるた・コマ・福笑いなどの昔ながらのお正月遊びを楽しんでもらう。また、三世代交流の一環として、祖父・祖母から遊び方を教えてもらう。	1月
	内容	回数
	昔からあるお正月遊びに親んでもらい、楽しいお正月を過ごしてもらう。	3回

平成29年度桂山公園こどもログハウス自主事業計画書

【平成29年度】

団体名：特定非営利活動法人 さかえ区民活動支援協会

事業名	目的・内容	実施時期・回数
(伝統行事)	目的	実施時期
「ひなまつり」 ～フラワー紙びな& 顔出し看板～	施設に雛人形などを飾り付けし、簡単な雛人形の工作を作ってもらうことで、女の子のお祭りであるひなまつりを楽しんでもらう。	3月
	内容	回数
	身近な材料を使い子どもたちに簡単な雛人形を作ってもらい、施設に展示したり、自宅に持って帰ってもらいひなまつりを楽しんでもらう。毎年恒例の行事だが、工作は毎年違う物をスタッフが考え、指導しているので好評を得ている。	8回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
(生活)	目的	実施時期
「おはなし会」 ～絵本・かみしばい・ 手遊びもあるよ～ 	親子で参加。子供には絵本や紙芝居を静かに聞いたり、手遊びなど身近で素朴な遊びを楽しみながら、色々な国のお話にふれてもらい、情緒を豊かにする時間をもってもらう。保護者には子供との接し方、読み聞かせを体験してもらう。	毎月
	内容	回数
	毎月1回、近隣のボランティアの方が、絵本や紙芝居の読み聞かせや、手遊びを子供たちに教える。	12回

平成29年度

収 支 予 算 書

横浜市桂山公園こどもログハウス

特定非営利活動法人
さかえ区民活動支援協会

平成29年度

横浜市桂山公園こどもログハウス収支予算書

収入の部

(単位:円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	8,519,000		8,519,000		8,519,000	横浜市より
利用料金収入					0	
自主事業(指定管理料充当の自主事業)収入					0	
自主事業収入					0	
雑入	0	0	0		0	
印刷代					0	
自動販売機手数料					0	
その他()					0	
その他()					0	
その他()					0	
収入合計	8,519,000	0	8,519,000		8,519,000	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	5,777,000	0	5,777,000		5,777,000	
給与・賃金	5,710,000		5,710,000		5,710,000	スタッフ賃金
社会保険料	25,000		25,000		25,000	労保
通勤手当	0		0		0	
健康診断費	42,000		42,000		42,000	
勤労者福祉共済掛金	0		0		0	
事務費	658,000	0	658,000		658,000	
旅費	22,000		22,000		22,000	研修交通費
消耗品費	270,000		270,000		270,000	トイレトイーパー等
会議陪費	3,000		3,000		3,000	お茶代
印刷製本費	0		0		0	
通信費	112,000		112,000		112,000	電話料等
使用料及び賃借料	72,000		72,000		72,000	
横浜市への支払分	0		0		0	
その他	72,000		72,000		72,000	
備品購入費	40,000		40,000		40,000	
図書購入費	30,000		30,000		30,000	利用者用図書
施設賠償責任保険	51,000		51,000		51,000	年間保険料
職員等研修費	23,000		23,000		23,000	
振込手数料	5,000		5,000		5,000	
リース料	0		0		0	印刷機、コピー機
手数料	20,000		20,000		20,000	録の集録除、ホームページ更新料等
その他	10,000		10,000		10,000	慶弔費等
					0	
事業費	80,000	0	80,000		80,000	
自主事業(指定管理料充当の自主事業)費	0		0		0	
自主事業費	80,000		80,000		80,000	
管理費	1,124,000	0	1,124,000		1,124,000	
光熱水費	0	0	0		0	
電気料金	0		0		0	
ガス料金	0		0		0	
水道料金	0		0		0	
清掃費	184,000		184,000		184,000	
修繕費	462,000		462,000		462,000	
機械警備費	388,000		388,000		388,000	
設備保全費	90,000	0	90,000		90,000	
空調衛生設備保守	0		0		0	
消防設備保守	0		0		0	
電気設備保守	0		0		0	
害虫駆除清掃保守	0		0		0	
その他保全費	90,000		90,000		90,000	
共益費	0		0		0	
公租公課	370,000		370,000		370,000	
事業所税	0		0		0	
消費税	370,000		370,000		370,000	
印紙税	0		0		0	
その他()	0		0		0	
事務経費	510,000		510,000		510,000	
本部分	510,000		510,000		510,000	
当該施設分	0		0		0	
二一ズ対応費	0		0		0	
支出合計	8,519,000	0	8,519,000		8,519,000	

差引	0	0	0		0	
----	---	---	---	--	---	--